

### 3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①くろんど園地(5月) すいれん池に行く途中でオオルリが曇り空抜きで綺麗には見えません。園地内でホトギスが鳴きながら飛ぶ姿も何度か確認できました。何度も鳴き昼食時に別方向で鳴き、くろんど池でも聞いたので3羽としました。キビタキもあちこちで聞こえ、くろんど池で♀早見え付近で営巢中か？

②ほしだ園地(6月) 天野川に行く途中のお米屋さんの軒でツバメが抱卵していた。ムクドリの子があちこちで見られ、中に今年生まれの幼鳥がいた。星の里いわふねを過ぎてすぐに水浴びをして羽繕いをするキビタキを観察。ほしだ園地入口付近でメジロの群れ(20数羽)、園内でホトギス、キビタキ、オオルリの囀りが聞けた。ハヤブサは往きに1羽飛び、木立の中で声、帰りは岩棚に1羽鳴きながらもう一羽飛んだ。

### 4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

#### ①北河内・定例探鳥会の(8月度)案内・夏休み多し

冬と同じ羽毛を着ていて暑さに弱い鳥は、夏の林の歌手をセミに任せ静かにしているため、あまり鳥が観察できません。そこで、探鳥会を夏休みにしている所が多いので、開催案内を確認してご参加ください。また参加されるときは熱中症対策を十分に。

曜日(月日)	場所	集合時間	場所
第1(日)(8/7)	牧野(淀川)	9:00	京阪牧野駅穂谷川堤防(夏休み)
第2(日)(8/13)	山田池公園	9:30	現地北入口駐車場
第3(土)(8/20)	緑の文化園	9:00	JR学研都市線四條畷駅東口(夏休み)

第4(土)(8/27) くろんど園地 9:30京阪交野線私市駅前

#### ②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分(内容)	おおぞら会員(本部+支部)	赤い鳥会員(支部のみ)	むくどり会員(支部・1年間のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部)	「むくどり通信」	「むくどり通信」	「むくどり通信」
月刊(本部)	「野鳥」	—	—

#### ③ 探鳥会参加費・清掃探鳥会のため全員無料

(探鳥会保険・資料代に充当) 会員 100円、非会員 200円、高校生以下無料  
(交野野鳥の会会員で、日本野鳥の会に未入会の方 200円お願いします。)

「ころんで痛いのは自分、怪我しないよう自己管理」

何故かここ数日最高気温は31~2℃程度と低めの予報、しかし熱中症は保険の補償が無いので、熱中症にならないよう、水分補給を充分にお願いします。

## 府民の森“くろんど園地”探鳥会

(毎月第4土曜日 両園地通算第199回)

平成28(2016)年7月23日(土) 9:30~15:00

日本野鳥の会大阪支部 平軍二(090-6901-1425)・  
友田武・神戸徹・田上信博・小田原正明・斉藤健

### 1. 交野市の鳥シリーズ(58) シジュウカラ幼鳥

今月の写真は7/20交野バードに河村壽氏から紹介された、シジュウカラの幼鳥にしました。

シジュウカラは低地から低山地の樹林に住んでおり、木のできた洞などに巣をつくり子育てしますが、巣箱にもよく入ります。先月吹田市でコゲラが作った巣、しかもコゲラが子育てを終えた後の巣穴から顔を出しているのを観察しました。

シジュウカラの特徴は下面の黒ネクタイ、幼鳥は写真のようにネクタイがはっきりしないことでわかります。今日も幼鳥が観察できればいいのですが。



#### (友田武氏宅周辺のツバメ)

7/21の交野バードに友田さん宅近くのツバメの状況が報告されました。周辺地域だけで25か所もツバメの巣があるとのこと、しかもそこから61羽のヒナが巣立つ予定とのこと、吹田のツバメを知る私にとってうらやましい限りです。ともだツバメ→



交野市にツバメが多いのは

- ① ツバメの巣作りを妨害するカラスが多くない
  - ② ツバメを大切に思って、巣作りに協力して下さる家が多い
  - ③ ツバメの巣材がある(田んぼがある)
  - ④ ツバメの餌取り場所(田んぼ、ため池や川など)がある
- の条件がそろっているためです。平の地元吹田市では、カラスが主因でツバメの巣が大幅に減り、ツバメが希少種になっています。

## 2. 探鳥会観察種チェックリスト

科名	種名	年月日	2016					科名	種名	年月日	2016				
			3	4	5	6	7				3	4	5	6	7
			26	23	28	25	23				26	23	28	25	23
		回数No	く	ほ	く	ほ	く		回数No	く	ほ	く	ほ	く	
			ろ	し	ろ	し	ろ			ろ	し	ろ	し	ろ	
			ん	だ	ん	だ	ん			ん	だ	ん	だ	ん	
			ど		ど		ど			ど		ど		ど	
			195	196	197	198	199			195	196	197	198	199	
キジ	ヤマドリ	4	2					ツバ	トビ	342	1				
キジ	キジ	5						ツバ	ツミ	354					
カモ	ハクチョウSP	19						ツバ	ハイタカ	355		1			
カモ	オシドリ	24						ツバ	オオタカ	356					
カモ	ヨシガモ	27	10					ツバ	サシバ	357					
カモ	ヒドリガモ	28						ツバ	ノスリ	358	1	2		1	
カモ	マガモ	30	2					カワセ	カワセ	383	1	3	1	1	
カモ	カルガモ	32	2	3		3		キツツ	コゲラ	390	7	6	7	7	
カモ	ハシビロガモ	34						キツツ	アカゲラ	393					
カモ	コガモ	38		4				キツツ	アオゲラ	397					
カイツ	カイツブリ	62	2					ハヤブ	チヨウゲンボウ	401		1			
ハト	キジバト	74	1	4				ハヤブ	ハヤブサ	407		2	2		
ハト	アオバト	78						サンショウ	サンショウクイ	412					
ウ	カワウ	127	1	4				カササ	サンコウチョウ	418					
サギ	ゴイサギ	139						モズ	モズ	420			2		
サギ	ササゴイ	141						カラス	カケス	427					
サギ	アオサギ	144	1	1				カラス	ハシボソガラス	435		1	2		
サギ	ダイサギ	146						カラス	ハシブトガラス	436	7	16	11	7	
サギ	コサギ	148						カラス	キクイタダキ	438	1			1	
クイナ	バン	174						シジュウ	コガラ	441					
クイナ	オオバン	175	3					シジュウ	ヤマガラ	442	6	5	3	6	
カウ	ホトトギス	185			3	4		シジュウ	ヒガラ	443					
カウ	ツツドリ	187						シジュウ	シジュウカラ	445	1	1	3	1	
アマツ	アマツバメ	192						ツバメ	ツバメ	457		12			
アマツ	ヒメアマツバメ	193						ツバメ	コシアカツバメ	459					
チドリ	ケリ	195	1					ツバメ	イワツバメ	461					
チドリ	コチドリ	203						ヒヨドリ	ヒヨドリ	463	20	11	48	20	
シギ	イソシギ	244						ウグイス	ウグイス	464	12	14	5	12	
ミサゴ	ミサゴ	339						ウグイス	ヤブサメ	465		1			
ツバ	ハチクマ	340						エナガ	エナガ	466	3	2	8	3	

### 8/3(水)、8/13(土)豊中市赤坂下池ツバメのねぐら

集合:両方とも18:00 大阪モノレール柴原駅 (交野市からは京阪門真市乗換が便利)  
 終了:19:30 頃 現地赤坂下池周辺 参加費:100円(非会員200円)  
 担当:8/3 松岡氏他 8/13 駒田氏他  
 内容:ねぐら入りを観察しやすい赤坂下池で2回観察会を行います。

科名	種名	年月日	2016					科名	種名	年月日	2016				
			3	4	5	6	7				3	4	5	6	7
			26	23	28	25	23				26	23	28	25	23
		回数No	く	ほ	く	ほ	く		回数No	く	ほ	く	ほ	く	
			ろ	し	ろ	し	ろ			ろ	し	ろ	し	ろ	
			ん	だ	ん	だ	ん			ん	だ	ん	だ	ん	
			ど		ど		ど			ど		ど		ど	
			195	196	197	198	199			195	196	197	198	199	
ムシク	オオムシク	476						セキレイ	ハクセキレイ	574	1	7	1	5	
ムシク	メボソムシク	477						セキレイ	セグロセキレイ	575		3	1	6	
ムシク	エソムシク	479						セキレイ	ピンズ	580	6				
ムシク	センダイムシク	480		7	11			アトリ	アトリ	586					
ヅロ	メヅロ	485	17	11	8	30		アトリ	カワラヒワ	587	3	7	2	1	
ヨシキ	オオヨシキ	492						アトリ	マヒワ	588					
レンジャ	ヒレンジャク	501						アトリ	ベニマシコ	592	3				
ミソサザ	ミソサザ	504						アトリ	ウソ	599					
ムクドリ	ムクドリ	508	1	13		41		アトリ	シメ	600					
ムクドリ	コムクドリ	508						アトリ	イカル	602					
カワガラス	カワガラス	512						ホオジロ	ホオジロ	610	1	1	1	2	
ヒタキ	トラツグミ	514	1					ホオジロ	カシラダカ	617	3				
ヒタキ	マミチャジナイ	520						ホオジロ	ミヤマホオジロ	618					
ヒタキ	シロハラ	521	9	1				ホオジロ	アオジ	624	11	1			
ヒタキ	アカハラ	522						ホオジロ	クロジ	625					
ヒタキ	ツグミ	525	4	2				キジ	コジュケイ			1	2	1	
ヒタキ	コマドリ	530						ハト	カラハト(ドハト)						
ヒタキ	ルリビタキ	536	2					チドリ	ソウシチョウ			1		1	
ヒタキ	ジョウビタキ	540	5												
ヒタキ	ノビタキ	542													
ヒタキ	インビヨドリ	549													
ヒタキ	エソビタキ	552													
ヒタキ	サメビタキ	553													
ヒタキ	コサメビタキ	554													
ヒタキ	キビタキ	558		6	12	3									
ヒタキ	オオルリ	561		7	3	8									
イフヒバ	カヤクグリ	566													
スズメ	ニューナイスズ	568	1												
スズメ	スズメ	569	15	22	5	32									
セキレイ	キセキレイ	573				1									
観察種数合計			36	35	24	27									
個体数			167	184	164	247									
天候			晴	晴	曇	曇									
参加者			33	27	17	10									

この季節の合言葉  
**熱中症予防に水分補給を十分に**

**8/6(土) 淀川牧野でツバメのねぐら入り観察会**  
 集合:18:00 京阪牧野駅下車、淀川方面出口穂谷川左岸堤防上芝生広場  
 解散:20:00 頃同所  
 担当:平軍二(090-6901-1425) 参加費:会員100円、非会員200円  
 内容:ツバメが巣立つと、親も幼鳥も夜は大きなヨシ原に集まって寝ようになります。そのねぐらが淀川対岸、高槻市鶴殿ヨシ原にあり、大阪府で最大約4万羽のツバメが集まります。日没前後に枚方・交野市方面から飛んでくるツバメ(その中にもたツバメも)、さらに右岸側のツバメが合流し、鶴殿上空を群舞するツバメを対岸から見ます。また、河川敷の咲くカラスワリの、つぼみから花への早変わりも観察します。